

お知らせ

当科では下記の研究を行なっています。

■課題名：特発性血気胸手術症例における輸血に関する実態調査：多施設共同後方視的研究

■研究代表者：武井秀史（呼吸器外科）

■院内倫理委員会承認番号：_____

■本研究の実施について昭和大学病院院長の許可を受けています。

■研究機関の名称：昭和大学病院

■研究責任者：武井秀史（呼吸器外科）

■研究目的：特発性血気胸は稀な疾患であるが故に現在までに大規模な検討は行われておらず、手術症例の実態は明らかにされていません。疾患の特性上、単施設の検討では症例数が限られており、信頼性の高い報告を発信することは困難なので、多施設で症例集積を行い、より信頼性の高い報告を示すことが重要であると考えました。

■研究の意義：特発性血気胸の診療において、治療方略決定の助けになります。

■研究方法：特発性血気胸に対する治療として手術が選択された症例の診療記録を利用し、輸血施行の予測因子を診療録の情報を用いて検討します。

■研究期間：2021年6月30日まで

■研究対象者として選定した理由：2009年4月から2019年3月にかけて手術を施行された特発性血気胸症例。

■研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク：なし。

■研究対象者に生じる得る利益：なし。

■研究が実施又は継続されることは病院ホームページなどで公開され、研究対象者は随時研究への参加を撤回できる。

■研究参加撤回の申し出方法：研究代表者への問合せ（連絡先は下記に記載）

■研究参加撤回の申し出期間：2021年6月30日まで

■研究参加撤回することによって研究対象者等は不利益な取扱いを受けません。

■研究に関する情報公開の方法：気胸・嚢胞性肺疾患関連学会及び学術誌で報告予定。

■研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。

■研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧の方法：研究代表者へお問合せください（連絡先は下記に記載）。

■個人情報等の取扱い（匿名化する場合にはその方法を含む。）：カルテから抽出する段階で匿名化します。

■試料・情報の保管及び廃棄の方法：研究者本人が施錠できる部屋にあるパソコンハードディスクにパスワードを設定し、当該研究期間保管します。研究期間終了しデータ解析終了後

は、保存したハードディスク上から消去します。

■研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況：研究の資金源等については本病院の研究に掛かる資金および日本気胸・嚢胞性肺疾患学会の資金を使用する。本研究に係る利益相反はない。

■研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応：研究代表者連絡先；昭和大学病院
呼吸器外科 武井秀史 電話番号 03-3784-8000